



2021年3月30日

各位

会社名 株式会社マツモトキヨシホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 松本 清雄  
 コード番号 3088 東証一部  
 問合せ先 経営企画本部広報部長 高橋 伸治  
 TEL (047-344-5110)

## マテリアリティに紐づくKPI設定に関するお知らせ

株式会社マツモトキヨシホールディングス（以下「当社」）は、当社グループが優先して取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を4つ特定し2020年9月25日に公表いたしました。今般、当社は、特定した4つのマテリアリティについて、グループ横断のタスクチームにて協議・検討をすすめ、社外取締役の意見も踏まえて、取締役会承認を経て、下記の通り経営目標達成指標（KGI）及び重要業績評価指標（KPI）を設定いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. マテリアリティに紐づくKPI（サマリ）※詳細は次ページ以降参照




マテリアリティ	KGI	KPI（2023年度まで）
従業員の成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的意識を共有し成長を促す組織づくりと価値を創造できる自立型人材が自発的に育つ企業グループとして存在している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の意識調査 0.5pt 向上</li> <li>変化に順応し未来の常識を創り出す人材の育成</li> <li>ホワイト500取得</li> <li>女性管理職比率 22.5%以上</li> </ul>
ガバナンス・コンプライアンスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営の透明性、企業モラルが維持・向上し、信頼され続ける企業グループとして存在している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独立社外取締役比率 40%以上</li> <li>マツモトキヨシWAY評価 0.5pt 向上</li> <li>社内通報 不正案件 5%削減</li> <li>PB商品リスクの低減</li> </ul>
お客様・地域医療の美と健康を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>「美」と「健康」を根幹に置き、社会インフラの一部として、人々の豊かな社会を支え、地域医療の高度化を支える企業グループとして存在している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ会員数 900万人</li> <li>matsukiyoLAB 50店舗</li> <li>健康サポート薬局 75店舗</li> <li>地域連携薬局の展開</li> <li>専門医療機関連携薬局の開局</li> <li>全店舗でのオンライン服薬指導対応</li> </ul>
地球の健康を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>エシカルな社会づくりに貢献する企業グループとして存在している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1店舗あたりCO2排出量 20%削減（2015年度比）【参考】2030年度 30%削減</li> <li>PB商品環境配慮型比率 20%</li> <li>サプライチェーン全体での省エネルギー・省資源化の推進</li> </ul>

## 2. KPI設定の背景



当社グループは、「1st for you. あなたにとっての、いちばんへ。」をグループ経営理念として“美と健康の分野においてなくてはならない企業グループ”となり、更に、将来的に“美と健康の分野でアジアNo.1”となることを目指しております。

今般、当社は、当社グループ全従業員による日々の事業活動が社会課題解決への貢献に「つながる」「つなげる」という当事者意識を促すべくKPIを設定いたしました。また、本KPIは、事業活動を支えてくださるお取引先様や地域社会の皆様と共有することで、バリューチェーン全体の向上の機会とするために設定いたしました。

## 3. KPI設定の具体的内容


マテリアリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の成長</li> </ul>   
KGI	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的意識を共有し成長を促す組織づくりと価値を創造できる自立型人材が自発的に育つ企業グループとして存在している</li> </ul>
KPI (2023年度まで)	代表的取り組み例
<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の意識調査 0.5pt 向上 (20年度比) * 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員エンゲージメント</li> <li>働きやすい、働きがいのある労働環境の整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>- ハラスメント研修の実施</li> <li>- エンゲージメントが低い従業員との面談、聞き取りの強化</li> <li>- 女性専用相談窓口の新設</li> <li>- ジョブローテーションの実施 等</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>変化に順応し未来の常識を創り出す人材の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営者・次世代リーダーの育成</li> <li>専門人材、グローバル人材の採用・育成</li> <li>社会に役立つ自立型価値創造人材の育成</li> <li>ニューノーマル時代における人材育成計画の構築</li> <li>「美容」「健康」「ウエルネス」の分野においてお客様のライフステージに合わせた専門知識や価値をお提供できる人材育成等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイト500取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営の推進</li> <li>効果的・効率的な健診・保健指導体制による健康管理・維持増進施策の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 定期健康診断受診率100%、ストレスチェック受検率100%</li> <li>- 特定健診受診促進 (管理栄養士による従業員への特定保健指導)</li> </ul> </li> <li>健康保険組合との協働による、健康増進と疾病予防施策の推進</li> <li>労働災害が発生しない職場づくりの推進</li> <li>働き方改革による長時間労働の削減 等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>女性管理職比率 22.5%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人材が活躍できる職場づくりの推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 毎年25名 チャレンジ店長・薬局長任命</li> <li>- 女性管理職辞退者防止面談の実施</li> <li>- 従業員のダイバーシティ意識醸成・啓発 等</li> </ul> </li> </ul>

\* 1…年1度実施する社内キャリア面談シート「現在の職務適正」、「所属の部署店舗環境」のスコア数値

マテリアリティ	・ガバナンス・コンプライアンスの充実		
KGI	・経営の透明性、企業モラルが維持・向上し、信頼され続ける企業グループとして存在している		
KPI (2023年度まで)	代表的取り組み例		
<ul style="list-style-type: none"> <li>独立社外取締役比率40%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の独立社外取締役比率の維持</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>マツモトキヨシWAY評価 (WAY 行動) 0.5pt 向上 (2020年度比) * 2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トップメッセージの発信</li> <li>社内冊子の発刊</li> <li>共通の価値観「マツモトキヨシWAY」に基づいた行動の実施</li> <li>階層別のWAY研修構築と実施</li> <li>人権に対する意識の醸成 等</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>社内通報不正案件 5%削減 (2020年度比) * 3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法務研修及びテストの実施</li> <li>コンプライアンス・リスク委員会の定期開催</li> <li>情報セキュリティ委員会の定期開催</li> <li>階層別のグループ行動規範の研修</li> <li>内部通報制度の理解促進 等</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>PB商品リスクの低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造委託先様への品質管理監査の実施</li> <li>製造委託先様のCSR調査の実施 等 (委託先企業様でのCSRセルフチェック60%の実施)</li> </ul>		






\* 2…マツモトキヨシで働く全ての人が共有すべき信条であると共に遵守すべき憲法に相当するもの

\* 3…内部通報制度に問い合わせがあったうち不正行為となった件数を2020年度と比較して5%削減する

マテリアリティ	・お客様・地域医療の美と健康を考える		
KGI	・「美」と「健康」を根幹に置き、社会インフラの一部として、人々の豊かな社会を支え、地域医療の高度化を支える企業グループとして存在している		
KPI (2023年度まで)	代表的取り組み例		
<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ会員数 900万人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様のライフステージに応じた価値提供</li> <li>お客様に寄り添ったサービス提供</li> <li>ニューノーマルに応じた新たな店舗モデルの変革 等</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>matsukiyoLAB 50店舗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域特性に応じた店舗網の運営体制の構築</li> <li>新たな店舗モデルの変革</li> <li>地域包括ケアシステムの構築推進</li> <li>ウェルネス事業の変革 等</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康サポート薬局 75店舗</li> </ul>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携薬局の展開 * 4</li> </ul>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>専門医療機関連携薬局の開局 * 5</li> </ul>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>全店舗でのオンライン服薬指導対応</li> </ul>			

\* 4…地域の病院や介護施設と情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局

\* 5…がん等の専門の病院と情報連携して、専門的な薬学管理に関係機関と対応できる薬局

マテリアリティ	・地球の健康を考える					
KGI	・エシカルな社会づくりに貢献する企業グループとして存在している					
KPI (2023年度まで)		代表的取り組み例				
<ul style="list-style-type: none"> <li>1店舗あたりCO<sub>2</sub>排出量 20%削減 (15年度比) * 6 【参考】 2030年度 30%削減</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED照明の採用及び切り替え</li> <li>・再生可能エネルギーの活用</li> <li>・クールビズ、スーパークールビズ、ウォームビズの継続等</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>PB商品環境配慮型比率 20% * 7</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・PB「matsukiyo」商品の環境対応化 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 植物油インキの採用検討</li> <li>- FSC認証紙の採用検討</li> <li>- バイオマスプラの採用検討 等</li> </ul> </li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>サプライチェーン全体で省エネルギー・省資源化を推進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お取引先様とのエシカル企画の実施</li> <li>・自治体とのエシカル企画の実施</li> <li>・TCFDへの賛同の検討</li> <li>・配送委託企業様との省エネ対応</li> <li>・サプライチェーン全体での返品率の低減</li> <li>・レジ袋辞退率の向上</li> <li>・廃棄物の減量</li> <li>・社有車の効率的活用 等</li> </ul>				

\* 6…当社グループCO<sub>2</sub>排出総量÷グループ店舗数

\* 7…当社プライベートブランド「matsukiyo」の全アイテム数のうち20%を環境配慮した商品へシフト

#### 4. 今後について

当社グループは、持続可能な経営の実践を、来期以降の戦略を進めるうえでの基盤として位置付け、今回設定した4つのマテリアリティに紐づくKPIの達成を当社グループ全体で目指してまいります。

なお、その進捗状況については、来期から統合報告書を作成し、報告する準備を進めております。

当社グループは、マテリアリティにも掲げる最重要の経営リソースである従業員の成長を通して、全てのステークホルダーの皆様とつながりながら、これらマテリアリティに紐づくKPIの達成を目指し、社会課題の解決に貢献してまいります。

以上